



庄原自治振興区だより

第 125 号 平成 29 年 3 月 21 日 発行

〒727-0013
庄原市西本町二丁目 17 番 15 号

TEL/FAX
(0824) 72-3777



『庄原市の防犯の情勢と課題について』

2 月 28 日(火)自治会長 31 名が出席、講師に庄原警察署長
藤川 透氏をお迎えして防犯研修会を開催しました。
その主な講演内容は次の通りです。



- (1) 刑法犯認知件数：ピーク時の平成 14 年以降減少傾向にあり、
昨年は 100 件でピーク時の約 75%に減少。
- (2) 交通事故情勢：死者数は昨年 2 人で横ばい。発生件数は、昨年 44 件で 4 年連続減少。
- (3) 高齢者が対象となる被害の現状
 - ① 去年の特殊詐欺の被害者の約 3 割が高齢者(1 人あたりの被害金額は平均 123 万円)
 - ② 交通事故死者数の約 3 割が高齢者(過去 10 年で死者 23 人中、高齢者が 7 人)
- (4) 身近な犯罪被害の現状：犯罪被害 100 件のうち 55 件が窃盗(内、侵入盗 11 件)
- (5) 子ども・女性を対象となる被害の現状
 - ① 子ども・女性・高齢者が被害者となる犯罪の認知件数 36 件(刑法犯全体の 36%)



- 2 声掛け事案等の発生(平成 28 年 15 件 前年比+4 件)
 - ③ 特殊詐欺の被害額、発生件数ともに減少
 - ④ サイバー犯罪(相談受理件数は 23 件、前年より 22 件減少)
- 犯罪抑止・交通事故抑止対策の具体的取組みとして
「アンダー80 作戦」を推進します。

いのちのボタン「世帯総括表」・「安全・安心カード」を更新します。

本区では、特に重要な取り組みとして、尊い命を守るために平成 24 年度から「いのちのボタン」を全世帯へ配布して冷蔵庫で保管、緊急時に活用しています。

この「いのちのボタン」に入れています「世帯総括表」・「安全・安心カード」が 2 年を経過していることから、最新の情報に更新します。更新後の用紙の色はピンク色です

また、更新に合わせて冷蔵庫に保管していることを示すため「いのちのボタンマグネットシート」を合わせて配布します。冷蔵庫の正面に貼って下さい。

3 月下旬には、自治会長を通して配布しますので宜しくお願いします。



←【いのちのボタン】
冷蔵庫の中に保管
して下さい

【マグネットシート】→
冷蔵庫の正面に貼って下さい



第 11 回 役員会報告

(2 月 28 日) 協議事項等は次の通りです。

- (1) 庄原格致高校生徒会「庄原活性化プランアンケート」結果について
 - ・アンケートまとめ説明・・・プロジェクターを使用、アンケート項目をグラフ表示
- (2) 自治会活性化補助金、自治会活動費(後期分)、自主防災活動育成助成金について
 - ・3 件の決定通知・支払内容説明・・・支払予定日：H29 年 3 月 1 日(水)
- (3) 平成 29 年度庄原自治振興区通常総会について
 - ・開催場所・日時・・・場所：ふれあい会館コパリホール、日時：H29 年 5 月 16 日(火)
- (4) 上野池クリーン作戦開催について
 - ・場所・日時・・・上野池湖畔及び周辺、H29 年 3 月 15 日(水) 午前 9 時～(少雨決行)
- (5) 自治会活動発表・・・永末：三河内自治会長、次回予定、大久保東自治会

地域づくり人権学習会

～西上自治会～

2月26日、午前10時より会長宅にて「ここから歩き始める」と「防ごう高齢者の虐待」の認知症介護問題がテーマのDVD2編を視聴して人権学習会を行いました。身近な体験談などが話題になった後、認知症予防と介護対処法についてへと話が進みました。

- ・予防対策：適度な運動、脳トレ、本を読む、人との交流・会話、マルチで物事をする（ながら作業）などの意見。
- ・虐待防止対策：早期治療、近所との交流（近所で助け合う）、専門職（民生委員、ケアマネジャー等）への相談、福祉施設（生活支援サービス、デイサービス等）の利活用を図る。など活発な意見交換となりました。

介護者が孤立することなく、外部との交流を図り、抱える諸問題をオープンにしてストレスを溜めないこと、などが虐待防止につながる、とのまとめで終えた学習会でした。



今年度も西上自治会他下記の自治会で「地域づくり人権学習会」が行われました。



石丸自治会
10/19



大歳上自治会
12/11



裁判所、大胡、大黒
上・東自治会 2/11



西下・実業通・西県
営住宅自治会 3/4

川手上自治会	(9/24)	宮内自治会	(11/27)	柳原自治会	(2/12)
東本通1自治会	(9/28)	大久保東自治会	(12/5)	新道上自治会	(2/19)
美湯ハイツ自治会	(10/2)	西中自治会	(2/5)		
永末自治会	(11/21)	紅屋自治会	(2/11)		



平成28年度 全国統一防火標語

消しましょう その日 その時 その場所で



西県営住宅 自治会活動

私たちの自治会では、月1回地域の掃除を行っています。また、年1回防災訓練を行い、消火器の使い方を習い防災意識を高めています。子ども会では、今年2名の1年生を迎え14名で活動を行っています。歓送迎会・水族館・ボーリング大会・クリスマス会などを行い親睦を深めています。



清掃



クリスマス会



水族館



歓送迎会



ボーリング大会



春よい
はーやくい



庄原実業高校生徒との「里孫交流会」

～大黒上自治会～

大黒上自治会の大黒サロンでは、地元庄原実業高校生活科学科から協力依頼のあった昨年の「認知症徘徊者の声掛訓練」に引き続いて、「里孫プロジェクト～今、地域に貢献できる孫を目指して～」の一環として、「里孫交流会」を生徒（30名）と地域の高齢者が歌声・レク・ハンドマッサージ、意見交換などを通して交流を行いました。

生徒から「地域の高齢者の日常生活の状況・悩み・人生経験、生徒へ期待すること」などの質問、地域の高齢者からは「将来の夢（仕事など）の質問、将来に向けた人生訓」など気軽な意見の交換を行い、生徒と地域の高齢者が血縁だけにこだわらない地域を縁とした「里孫」としての繋がりの大切さを学びました。

このことは、現在の日本社会の課題である少子高齢化などからくる「無縁社会」の克服に向けた地道な一歩ではないでしょうか。



西中自治会（備えあれば憂いなし）

2月5日、昨年組織した自主防災組織の活動の一環として会員総参加を呼びかけ、自然災害を想定し避難訓練を実施しました。当日は悪天候で寒い中、会員最高齢92才のひとり暮らしのお年寄りを含め24名が迅速に集合。災害時のマニュアルの再確認と危険時には生命第一の合言葉のもと、防災会長を先頭に全員で日常での危機意識の高揚を計りました。

訓練終了後、場所を屋内に移しDVDでの人権学習会を行い、地域で高齢者をどのように支えて行くのか、住み慣れた地域の繋がりの大切さ、懇談の回数を重ねる中で絆を強く結ぶことの大切さを話し合いました。

懇親会では冒頭に、2区班長さんが度々高齢者の生活道の除雪を献身的に行われ、近隣高齢者よりお礼と感謝状が贈られました。親睦会には子ども会を交え避難訓練・人権学習会・懇親会の話と多種多様な話題で長時間に及び盛り上がり、今後も集いを重ね全員が安全・安心して暮らせる地域社会創りを目指して活動を上げていく事を誓いました。

西中自治会は会員様の積極的なご協力とご理解で頑張っております。



西中自治会最高で一す。

『自主防災活動』と、地域高齢者へのさりげない見守り

～川手中自治会～

安全で安心して暮らせる地域づくりは、区の重点課題です。

川手中自治会の取り巻く環境も高齢化率がすでに、45%強にもなり、自主防災の活動組織確立が果たして現実のものとなり得るか、柔軟な対応が要となっています。特に地域の安全・安心と健康づくりを計るには、防災では『火災と自然災害』を考慮したものの組織を更に検討を加え、自主防災会議のテーマとしています。

次に高齢化率が高いだけに、火災防止と健康状態の把握については、特に配慮が必要としています。火災については防火訓練（簡易消火器）で初期消火の意識を高めると共に、すでに各戸配布済みの火災報知器の活用・点検等実施し、周知徹底に努めています。

高齢者の健康管理については、さりげない見守り活動により、毎月2回の『四葉サロン』を開会し（発足以来5年）高齢者とのさりげない見守りにより健康管理活動を続けています。



楽器・ベレー帽など、ありがとうございました！

— 庄原幼稚園 —

昨年秋の全国火災予防運動パレードに先立ち、備北消防組合のお世話により、平成 28 年度コミュニティ助成事業 40 万円で、鼓隊用の楽器・ベレー帽・カラーガードなどを頂き市役所前広場でお披露目演奏をしました。

そのあと法被を羽織った園児約 50 名と消防署長・キャラクターのトンビ君と一緒に、市役所⇒広銀前⇒庄原警察署⇒市役所前広場を元気にパレードしました。



子ども将棋教室 最終日「将棋大会」開催！！

平成 28 年度生涯学習事業の一環として、昨年 9 月から本年 2 月まで“子ども将棋教室（講師：亀山紀林さん）”を開催しました。教室には小学生を対象に初心者と経験者を合わせ 14 名の参加がありました。教室最終日の 2 月 25 日（土）には大会を開催。終始緊張した雰囲気の中で真剣勝負が繰り広げられました。

初心者の部は総当たり戦で、水間雄吾君(庄原小 1 年)が優勝。

経験者の部は熱戦の末、柳田凌輔君(庄原小 4 年)が優勝しました。悔し涙もあり予想外の展開に大変盛り上がった大会でした。



平成 29 年度 パソコン教室 5 月から開催予定！ 受講者募集中！

平成 29 年度のパソコン教室は、5 月より開催致します。今年の講座は、基本操作を中心にワード・エクセルおよびインターネット等の項目を予定しています。

詳しい内容は、庄原自治振興センターにお問い合わせください。

【受講料】：1 回 1,860 円(開講期間 5 月～3 月まで) 【開催日】：第 1・第 3 火曜日 14 時～16 時

【テキスト・教材代】：2,750 円(第 1 回受講日に集金) ※ 第 1 回目は 5 月 2 日(火)13 時 45 分～

【定 員】：20 名 (定員になり次第締め切ります) 【場 所】：庄原市民会館

【受付期間】：平成 29 年 3 月 30 日(木) ～ 4 月 7 日(金)

※ 受講生は庄原自治振興区民優先とし、応募状況により開催出来ない場合もあります。

※ 月の初回時に回数分受講料を集金、事前連絡で欠席の場合は次回講座分に充当します。

※ お申込み・問い合わせは庄原自治振興センターまで 電話 (0824) 72-3777

4 月の振興区主催行事予定

- 4 日(火) 振興区総務企画室会議 13:30～
- 18 日(火) 自治振興区理事会 13:30～
- 18 日(火) 環境美化・防犯パトロール 9:00～
(宮内、永末、大久保東・西、美湯ハイツの各自治会長)
- 25 日(火) 自治振興区役員会 13:30～

・毎週 1 回 青少協防犯パトロール 16:30～

編集後記

今季は暖冬と思いきや、大雪に見舞われ、除雪に大忙しでした。寒さもやっと遠のき待ち望んだ花開く春到来。しかし季節の変わり目は健康にも注意が必要です。各都道府県の「健康寿命」ランキングをみると広島県は全国 46 位(2016 年)とのこと。

健康を保つには規則正しい生活習慣を身につけることは勿論ですが、特定検診の受診率の低さが一因にあるそうです。早期発見、先ずは進んで受診を心がけましょう。

カープの季節もやって来ました。スポーツ観戦も健康に大変良いことと思います。 U 記